

議員 新型コロナウイルス感染症対策について、これまでの対応と今後の対策はどうされるのか。  
市長 3月16日に新型コロナウイルス感染症対策本部の設置を行い、現在まで5回の感染症対策本部会議を開催し、医療機関または福祉施設へのマスクの配布や、各種イベントの自粛、各施設の感染症対策、マスクや手指消毒剤の設置や施設の利用制限、市長メッセージを発出し、市民への自粛要請を行ってきた。今後については、第2波、第3波の到来に備えて、備



自民党南創会  
吉田幸一郎 議員

## 光通信整備の完成は

市長 年度内完成を目指す。



出典：「三密リーフレット」  
(厚生労働省)  
(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku-announce/10900000/000614802.pdf>)

蓄品の充実を図るほか、保健所等関係機関と十分に情報を共有し、連携を図りながら必要な対策を講じていく。

教育長 小中学校においては、児童生徒の健康と安全を第一に考え、国、県からの要請などを踏まえ、学校において新型コロナウイルス感染症が広がらないよう、学校保健安全法に基づき、一齊臨時休業を行った。また、5月11日から教育活動を再開し、各学校では児童生徒の体温を日々把握するほか、マスクの着用、手洗いの励行、距離の確保などに気をつけ、教室の換気やドアノブの消毒などの対策を講じるなど新しい生活様式を取り入れながら教育活動を行っている。1学期に予定している。11月までに通信環境を整備し、期末は、全国一斉に導入をするという状況があり、遅くとも今年度中には導入をしたい。

## 会計年度任用職員制度については、どのように変わったのか

市長 法改正を受け嘱託職員を地方公務員の特別職から一般職とした。



ふるさとクラブ  
金子憲太郎 議員

総務部長 各市とも対応はまちまちだが、総合すればあまり変わらないと思っている。  
議員 賃金や待遇の改正に対し、国や県からの指導という形での圧力はなかったのか。

総務部長 一般的な業務の範囲内で、時間内においては対応できると考えており、人員配置に支障はないと考える。

議員 会計年度任用職員制度については、国の決定を見てから進めるのないことだったが、今までどとのようなところが変わったのか。  
市長 嘱託職員の身分が特別職から一般職になつたことにより、服務全般に地方公務員法の適用を受けることになるため、報酬、通勤手当の改善、期末手当、夏季休暇、病気休暇等を新設するなど、の処遇改善を行つた。  
議員 半島3市の均衡は取れているのか。

議員 会計年度任用職員は、災害の対応はさせられない」と聞くが、避難所

議員 これから起てる豪雨災害や台風時の避難所で、新型コロナの感染や熱中症などの対策はどのようにしているのか。  
総務部長 避難所開設の際には、受付で検温、問診票の記入を実施し、体調に不調のある方は、別の部屋を用意する。また、換気、手洗い、咳エチケットの徹底と、避難者間の間隔を2メートル空けることや、段ボール製の間仕切りを準備している。また、6月9日には新型コロナ禍への対応を踏まえた避難所の開設・運営訓練を実施した。

議員 今回のマスク不足では、備蓄のマスクやアルコールを医療関係者に届けたと聞き、本当に良かつたと思っている。今後とも、医療関係者や介護関係者は最後の砦という思いで支援をしていただきたい。



避難所（南島原市西有家総合学習センター）

での職員の人員配置は大丈夫か。  
議員 一般的な業務の範囲内で、時間内においては対応できると考へおり、人員配置に支障はないと考える。

質問の様子を動画で見よう

質問の様子を動画で見よう